

## 「ソフトボールで学んだこと」

山北三区スポーツ少年団 森尾朋矢

僕がソフトボールにであったのは小学二年生の頃です。兄に連れられて入ったのでソフトボールが楽しいとはあまり思っていませんでした。さらに、練習をしてもあまりおもうようにうまくなりませんでした。

そのような中、試合前にお父さんが、「上手な人と自分はなにが違うか確認してみたら？」

と、言うので先輩達のプレーを見てみると、みんな楽しそうに試合をしているのを間のあたりにし、ぼくも楽しそうにソフトをしていたら自然とだんだん楽しくなりました。

このことから、ぼくは何ごともしないで損だなと感じました。だから、後輩たちや新しく入ってくる子たちには、スポ少をぜひ楽しんでほしいです。